



平成31年度採用

職員募集要項



独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

平成31年度採用職員募集要項（10月22日応募締切）

1 採用職種等

1) 障害者職業カウンセラー職

採用予定数 **10名程度**

職務内容 職業リハビリテーションサービスに係る専門業務

応募資格 2018（平成30）年4月1日において32歳以下の方で、大学卒業程度の学力を有する方。

※ 障害者職業カウンセラー職と事務職は併願による応募が可能です。併願で応募された方（以下「併願者」という。）は、障害者職業カウンセラー職の試験内容を受験していただけます。併願者が、どちらの職種で採用となるかについては、第一次から第三次試験の結果を通じ、当機構において判断いたします。

なお、障害者職業カウンセラー職を専願された場合と、併願された場合において、採用試験の選考における有利不利はございません。

2) 事務職

採用予定数 **40名程度**

職務内容 機構業務全般にわたる事務（総務、経理、企画等）

応募資格 2018（平成30）年4月1日において32歳以下の方で、四年制大学を卒業した方又は平成31年3月卒業見込みの方

3) 留意事項

- ・ 全職種いずれも採用後の転勤が可能な方（全国にある当機構の施設間において転勤があります）。
- ・ 全職種いずれも応募資格として一定の年齢制限を設けております。これは長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、新規卒卒者等の特定の年齢層の労働者を対象として募集及び採用を行うためです。

2 待遇

1) 給与

職種	俸給	地域手当(※2)	総額
障害者職業カウンセラー職	205,700円	30,855円	236,555円
事務職	183,700円	27,555円	211,255円

※1 上記俸給は、平成30年4月新規大卒採用者見込み額です。

※2 上記地域手当は、千葉市で勤務した場合、勤務地により地域手当が異なります(0%～15%)。

※3 俸給は、実務経験等により加算があります。

2) 諸手当

扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等

3) 昇給

年1回

4) 賞与

年2回（平成29年度実績 4.4カ月）

5) 定年等

60歳定年(定年後、希望により65歳まで再雇用制度あり)

6) 勤務場所	<p>(1) 機構本部（千葉県千葉市）</p> <p>(2) 都道府県支部（各都道府県）</p> <p>(3) 地域障害者職業センター（各都道府県）</p> <p>(4) 職業能力開発促進センター、職業能力開発促進センター訓練センター（各道府県）</p> <p>(5) 職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校（北海道、青森県、宮城県、秋田県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、岐阜県、静岡県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、高知県、福岡県、鹿児島県、沖縄県）</p> <p>(6) 国立職業リハビリテーションセンター（埼玉県）</p> <p>(7) 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター（岡山県）</p> <p>(8) 職業能力開発総合大学校（東京都）</p> <p>※ なお、すべての職種において全国の施設間で転勤があります。</p> <p>※ 各施設の詳細については当機構ホームページ（ http://www.jeed.or.jp/location/index.html ）をご参照ください。</p>			
7) 勤務時間	8:45～17:00（勤務場所によって若干異なる場合があります。）			
8) 休日・休暇等	完全週休2日制（土曜,日曜）、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、年次有給休暇（年間20日）、特別休暇（夏季,結婚,忌引等）、育児休業制度、介護休業制度等			
9) 福利厚生	各種社会保険（健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険）、財形貯蓄制度等			
10) 研修制度	入構1年目の研修 ※1年目以降も職種共通研修、職種毎の専門研修があります。			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="469 945 1382 1028"> <p>【新規採用職員研修(全職種共通)】</p> <p>機構職員として新たに採用された方は、機構職員としての自覚と責任を認識し、必要な基礎的知識を習得するために、入構後約1週間、全職種共通で実施する研修があります。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1028 1382 1142"> <p>【障害者職業カウンセラー職研修】</p> <p>障害者職業カウンセラー職の方は、障害者の雇用支援に必要な専門的知識と技能を修得するために、入構後最初の1年間は「障害者職業カウンセラー補」として機構本部での集合研修と地域障害者職業センターにおける実地講習を組み合わせた「厚生労働大臣指定講習（専門第一期研修）」があります。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1142 1382 1227"> <p>【事務職研修】</p> <p>事務職の方は、入構約半年後に、文書作成など事務職として必要なスキルを習得するとともに、半年間の振り返りを行う「新規採用事務職員フォロー研修」があります。</p> </td> </tr> </table>	<p>【新規採用職員研修(全職種共通)】</p> <p>機構職員として新たに採用された方は、機構職員としての自覚と責任を認識し、必要な基礎的知識を習得するために、入構後約1週間、全職種共通で実施する研修があります。</p>	<p>【障害者職業カウンセラー職研修】</p> <p>障害者職業カウンセラー職の方は、障害者の雇用支援に必要な専門的知識と技能を修得するために、入構後最初の1年間は「障害者職業カウンセラー補」として機構本部での集合研修と地域障害者職業センターにおける実地講習を組み合わせた「厚生労働大臣指定講習（専門第一期研修）」があります。</p>	<p>【事務職研修】</p> <p>事務職の方は、入構約半年後に、文書作成など事務職として必要なスキルを習得するとともに、半年間の振り返りを行う「新規採用事務職員フォロー研修」があります。</p>
<p>【新規採用職員研修(全職種共通)】</p> <p>機構職員として新たに採用された方は、機構職員としての自覚と責任を認識し、必要な基礎的知識を習得するために、入構後約1週間、全職種共通で実施する研修があります。</p>				
<p>【障害者職業カウンセラー職研修】</p> <p>障害者職業カウンセラー職の方は、障害者の雇用支援に必要な専門的知識と技能を修得するために、入構後最初の1年間は「障害者職業カウンセラー補」として機構本部での集合研修と地域障害者職業センターにおける実地講習を組み合わせた「厚生労働大臣指定講習（専門第一期研修）」があります。</p>				
<p>【事務職研修】</p> <p>事務職の方は、入構約半年後に、文書作成など事務職として必要なスキルを習得するとともに、半年間の振り返りを行う「新規採用事務職員フォロー研修」があります。</p>				
11) 試用期間	採用の日から6カ月間（試用期間中も待遇は変わりません。）			

3 応募要領

1) 応募書類

※以下の応募書類は、「職務経歴書」以外のものは、全て手書きで作成してください。

【職種共通】

(1) **履歴書・自己紹介書**（当機構指定の用紙:当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。それぞれをA4用紙片面印刷にて作成ください。履歴書には写真1枚貼付）

(2) ①**受験票**（当機構指定の用紙：当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。）

②受験票（事務局控）には、履歴書に貼付した写真と同様のもの（同サイズ）を指定する場所に貼付してください。

（写真裏面には必ず氏名を記入）。

③受験票及び受験票（事務局控）は点線部分で切り取り、両方提出してください。

(3) **成績証明書（原本）**

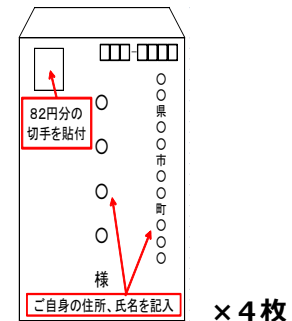
(4) **卒業（見込）証明書（原本）**

※応募締切日までに間に合わない場合は、提出予定日をお知らせください。（応募書類にメモを同封）

(5) **返送用封筒4枚**（長形3号（三つ折りA4用紙が入る

サイズ（タテ235×ヨコ120mm）です。）/宛名欄にそれぞれご自身の住所、氏名を記入し、8.2円切手を4枚の封筒にそれぞれ貼付してください。）

※ご自身の氏名の下には「様」と記入してください。



(6) 職歴のある方は**職務経歴書**（当機構指定の用紙:当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。）

※ 大学院修了（見込）者は大学院の成績・修了（見込）証明書に加え、大学の成績・卒業証明書も併せて提出してください。

※ 応募書類は、原則返却いたしませんので、ご了承下さい。また、提出していただいた個人情報は、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用することはありません（採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します）。

【事務職（併願者を除く）】

(7) **事務職を希望する方は作文があります。原稿用紙**（当機構指定の用紙：当機構ホームページよりダウンロードしてA4用紙両面印刷によりご使用ください。）に下記テーマの内容に沿って記述したもの（800字以内）を同封してください。

「テーマ」当機構の事務職に採用される場合に、あなたの「強み」と「これまでの経験」を踏まえ当機構の組織人としてどのような面で貢献していきたいと考えているか。」

※ 併願者は、障害者職業カウンセラー職の試験を受験することから、作文の提出は不要です。

2) 提出先	〒261-8558 千葉市美浜区若葉3丁目1番2号 (高度訓練センター内) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 総務部人事課人事第二係へ送付 (親展) ※ 封筒に「応募書類在中」と朱書きして下さい。
3) 応募締切日	平成30年10月22日 (月) 通信日付印 (消印) 有効
4) 受験票の送付	平成30年10月31日頃までにはご提出いただいた受験票を返送いたします。
5 施設見学	業務内容について理解を深めていただくことを目的として、希望者に対して、施設訪問の機会を設けております。
期 間	平成30年9月18日 (火) から平成30年11月22日 (木) まで
予 約 方 法	見学を希望したい日の1週間前までに、以下の対象施設に連絡し、訪問日時を調整の上、予約してください。
対 象 施 設	<p><事務職> 全国の職業能力開発施設 (都道府県支部、職業能力開発促進センター、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校及び職業能力開発総合大学校)</p> <p><障害者職業カウンセラー職> 全国の地域障害者職業センター、国立職業リハビリテーションセンター及び国立吉備高原職業リハビリテーションセンター</p> <p>※各施設の所在地の詳細については当機構HPをご参照ください。 (http://www.jeed.or.jp/location/index.html)</p>

6 選考方法

1) 第一次試験

【事務職】

内 容 書類審査及び基礎能力試験
 基礎能力試験は、当機構が指定する期間内に指定するWebサイトにて受験していただきます。なお、受験にはインターネットに接続できるパソコン環境をご準備ください。
 詳細につきましては、受験票返送時に併せて通知します。

【障害者職業カウンセラー職及び併願者】

内 容 基礎能力試験、小論文試験及び面接試験
 基礎能力試験（マークシート方式）
 小論文試験（800字以内）
 面接試験

日 時 平成30年11月10日（土）9：30～18:00（終了予定）

※ 受験者により終了時間は異なります。

会 場	場 所
千葉会場	障害者職業総合センター 千葉市美浜区若葉3-1-3
大阪会場	大阪障害者職業センター 大阪市中央区久太郎町2-4-11 クラボウアネックスビル 4階
福岡会場	リファレンス大博多貸会議室 福岡市博多区博多駅前2-20-1 大博多ビル 11階

合 否 通 知 合否にかかわらず、受験者全員に通知します（平成30年11月20日頃までに通知いたします）。

2) 第二次試験

【事務職】

内 容 面接試験

平成30年12月1日（土）又は12月2日（日）のいずれか当機構が指定する日時

会 場	場 所
千葉会場	高度訓練センター 千葉市美浜区若葉3-1-2
大阪会場	関西職業能力開発促進センター 摂津市三島1-2-1
福岡会場	福岡支部福岡事務所 福岡市中央区赤坂1-10-17 しんくみ赤坂ビル

【障害者職業カウンセラー職及び併願者】

内 容 専門試験及び面接試験

日 時 平成30年12月1日（土）9:30から平成30年12月2日（日）18:00までの当機構が指定する日時

会 場	場 所
千葉会場	障害者職業総合センター 千葉市美浜区若葉3-1-2

専 門 試 験

心理学、教育学、社会学、社会福祉学の4つの専門分野のうちから応募の際に、一つ選択してください。

専門分野	出 題 領 域
心理学	①一般心理学（認知、学習、知能、発達、心理学史等） ②応用心理学（教育心理学、産業心理学、臨床心理学） ③調査・研究法、（心理学のための）統計学
教育学	①教育学概論（発達、教育方法、生涯学習等を含む。） ②障害者教育（特別支援教育） ③教育史（日本・外国）、 ④教育行政（制度、法規を含む。）
社会学	①社会学概論（家族、福祉、文化などの分野に関する社会学） ②社会学理論・社会学史（社会心理学を含む。） ③社会調査論・計量社会学
社会福祉学	①現代社会と福祉（高齢者福祉、低所得者福祉を含む。） ②相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法 ③地域福祉の理論と方法 ④障害者に対する支援と障害者自立支援制度、就労支援サービス

※参考問題をホームページに掲載していますので、ご覧ください。

3) 第三次試験
(予定)

内 容 面接試験

日 時 平成30年12月20日（木）又は12月21日（金）のいずれか当機構が指定する日時

※ 詳細は、第二次試験合格者あて通知します。

場 所

会 場	場 所
千葉会場	高度訓練センター 千葉市美浜区若葉3-1-2

4) 留意事項

- ・ 受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

7 問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 <http://www.jeed.or.jp>

〒261-8558 千葉市美浜区若葉3-1-2（高度訓練センター内）

総務部人事課人事第二係

TEL.043-213-6098

FAX.043-213-6808

E-mail saiyou@jeed.or.jp